

Sound Laboratory
ZOOM®

Q4

Handy Video Recorder

ユーザーガイド

ご使用になる前に
「安全上の注意」を
必ずお読みください

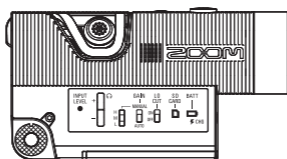


Handy Video Recorder **ZOOM**

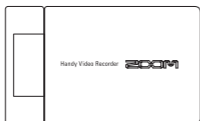
© 2013 ZOOM CORPORATION

本ユーザーガイドの一部または全部を
無断で複製／転載することを禁じます。

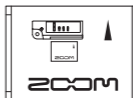
同梱品一覧



・Q4 本体



・LCD ユニット



・リチウムイオン電池
(BT-02)



・USB ケーブル



・ヘアリーウィンド
スクリーン



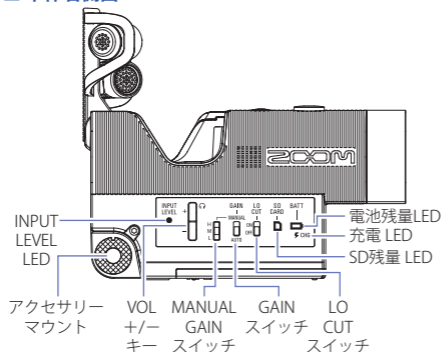
・ヘアリーウィ
ンドスクリー
ン固定ネジ



・ユーザーガイド
(本書)

各部の機能

■ 本体右側面



電池残量 LED

緑	電池の残量が 50%以上。
橙	残量が 20 ~ 50%。
赤	残量が 20%未満。
赤の点滅	残量がほとんどない状態。

充電 LED

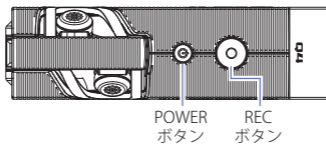
赤	バッテリー充電中。
消灯	充電完了 / 充電していない状態。

SD 残量 LED

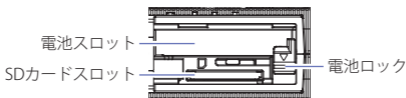
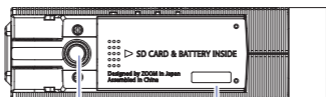
緑	SD カードの空き容量が 50%以上。
橙	空き容量が 20 ~ 50%。
赤	空き容量が 20%未満。
赤の点滅	空き容量がない / 使用できない状態。
消灯	SD カードが挿入されていない状態。

各部の機能のつづき

■ 本体上面



■ 本体底面

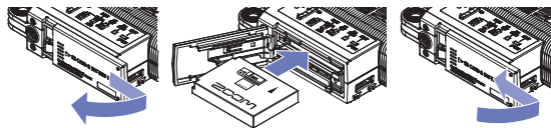


電池の取り付け

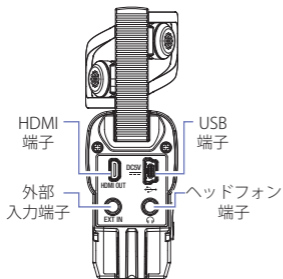
電池・SDカードカバーを開け、電池の向きに注意してロックが固定される位置まで押し込みます。

電池が固定されたことを確認したら、電池・SDカードカバーをしっかり閉めてください。

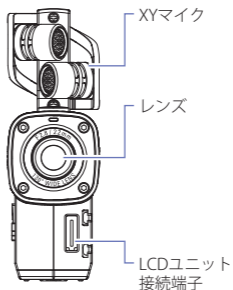
電池を取り出す場合は、電池ロックを解除してください。



■ 本体後面

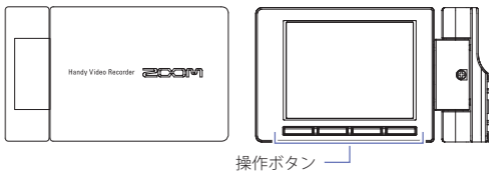


■ 本体前面



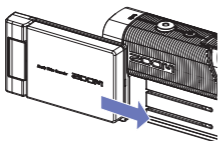
XY マイク
録画時には立ち上げて使用します。

■ LCD ユニット



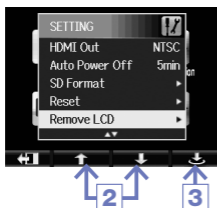
各部の機能のつづき

■ LCD ユニットの取り付け・取り外し






LCD ユニットの取り付け

1. ガイドレールに合わせて、LCD ユニットが固定されるまで押し込む。



LCD ユニットの取り外し

1. メニュー画面で「SETTING」を選択して、を押す。
(→7ページ「メニュー画面の操作」)

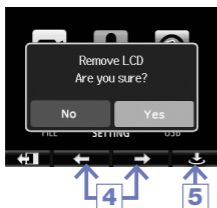
2.  /  で「Remove LCD」を選択する。

3.  を押す。

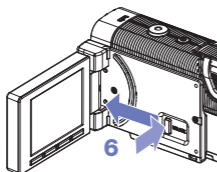
4.  /  で「Yes」を選択する。

5.  を押す。

LCD 画面の表示が消えます。



6. 本体接続部分の UNLOCK ボタンを押しながらスライドさせて取り外す。



MEMO

LCD ユニットを取り外した状態でも録画が可能です。

基本画面



ステータスアイコン
現在の動作状態が表示されます。

レベルメーター
入力音声の音量が表示されます。音量が大きすぎると、ピークが点灯したままになります。

タイムコード
録画中：録画時間が表示されます。
待機中：録画可能時間が表示されます。

バッテリー残量
電池の残量が表示されます。

モニター音量
音量レベルが表示されます。(VOL +/- キー操作時)

画質設定
画像サイズとフレーム数が表示されます。

音質設定
音声フォーマットとビットレートが表示されます。

ナビゲーションボタン
LCDユニットの操作ボタンの機能がアイコンで表示されます。内容は操作状況に応じて変化します。

SCENE 設定
カメラの SCENE 設定 (VIDEO メニュー) の状態が表示されます。

入力設定
音声入力の設定 (内蔵マイク、外部マイク、ライン入力) の状態が表示されます。

LO CUT 設定
ノイズ軽減の使用状態が表示されます。

マイクゲイン
録音レベルの設定状態が表示されます。

MEMO

ナビゲーションボタンの \oplus / \ominus で撮影する画角を変更できます。

\oplus : 画角が狭くなります。

\ominus : 画角が広くなります。


メニュー画面の操作

詳細な機能の設定は、メニュー画面から行います。

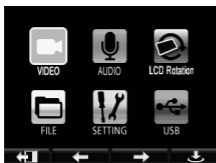
■ メニュー画面を表示する



↑
1

1. 基本画面の表示中に  を押す。

メニュー画面が表示されます。

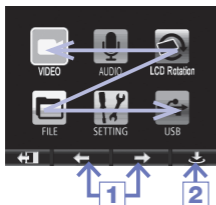


MEMO

LCD ユニットの回転させた場合、ユニットの操作ボタンの位置に連動してナビゲーションボタンの表示が変わります。



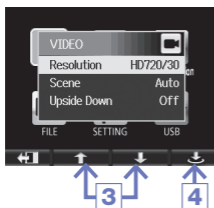
■メニュー画面の操作



1. ← / → でメニュー項目を選択する。

2. でメニュー項目を決定する。

設定項目のリストが表示されます。



3. ↑ / ↓ で設定項目を選択する。

4. で設定項目を決定する。

設定値のリストが表示されます。



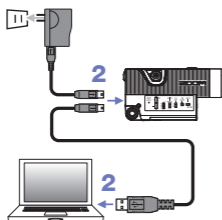
5. ↑ / ↓ で設定値を選択する。

6. で設定値を決定する。

選択した設定値にチェックマークが付きます。

7. 基本画面に戻るには、 を何度か押す。

電池の充電



1. **Q4**の電源を切る。
2. USB 電源（起動しているパソコン、または別売の AC アダプター ZOOM AD-17）に接続する。

電池充電中は充電 LED が点灯したままになります。

3. 充電が完了したら、USB 電源からケーブルを取り外す。

充電が完了すると充電 LED が消灯します。

MEMO

電池が 100% 充電されるまで、パソコンに接続した場合でおよそ 3 時間、AC アダプターを使用した場合でおよそ 2 時間 15 分かかります。（所要時間は状況により変動します）

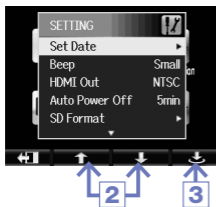
注意









- 電源が入っている時は充電されません。
- 電池を発熱、破損、劣化させる原因になるおそれがあるので、周囲温度が 5℃～35℃の範囲で充電してください。
- 充電完了後は、ケーブルを挿したまま長時間放置しないでください。
- その他、電池の取り扱いについては、「[電池についての安全上の注意](#)とお願ひ」（→ 30 ページ）の内容に従ってください。

日時の設定



日時を設定しておくことでファイルに録画日時を記録することができます。

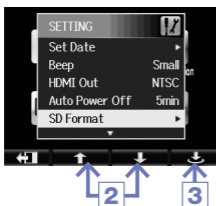


1. メニュー画面で「SETTING」を選択して、を押す。
2.  /  で「Set Date」を選択する。
3. を押す。
4.  で項目を選択する。
5.  /  で数字を変更して現在の日時に合わせる。
6. 設定を終えたら、を押す。

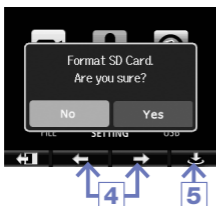
SD カードの初期化



SD カードを**Q4**用に初期化します。



1. メニュー画面で「SETTING」を選択して、を押す。
2. で「SD Format」を選択する。
3. を押す。



4. で「Yes」を選択する。
5. を押す。

SD カードの初期化が実行されます。
「No」を選択した場合、SETTING メニューに戻ります。

初期化終了後、「Done」と表示され、SETTING メニューに戻ります。

MEMO

SD カードのプロテクトを ON にしていると、初期化できません。

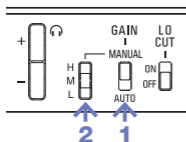
注意

- 新規にご購入いただいた SD カードは、性能を最大限に発揮させるため、必ず **Q4** で初期化してください。
- SD カードを初期化すると、それまで保存されていたデータはすべて消去されますので注意してください。

録音レベルの調節

録音する環境に適した録音レベルを調整します。

■録音レベルを手動で調節する



1. GAIN を MANUAL 側にスライドする。

録音レベルの自動調節が OFF になります。

2. MANUAL GAIN で録音レベルを調節する。

H 高感度 (フィールドレコーディング向け)

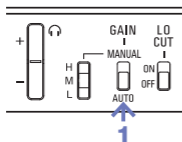
M 中感度 (ソロ、室内楽演奏向け)

L 低感度 (バンド演奏、コンサート向け)

MEMO

MANUAL GAIN の調節は外部マイクやライン入力に対しても有効です。

■録音レベルを自動で調節する



1. GAIN を AUTO 側にスライドする。

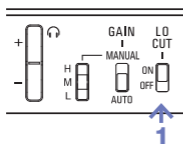
Q4 が自動的に適切な録音レベルに調節します。

MEMO

AUDIO メニューの Auto Gain で、録音レベルの自動調節方法を設定できます。
(→ 15 ページ「AUDIO の設定」)

雑音の軽減

ローカットフィルタ機能を ON にすると、風による雑音などを軽減させる効果があります。



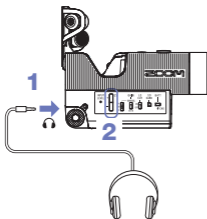
1. LO CUT を ON 側にスライドする。

MEMO

付属のウィンドスクリーンをマイクに装着することで、より効果が高まります。

音声のモニター設定

録画している音声をヘッドフォン端子からモニターすることができます。

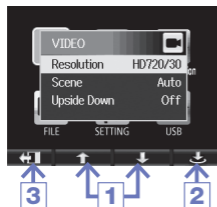


1. 本体後面のヘッドフォン端子にヘッドフォンなどを接続する。
2. モニター音量を調節するには、VOL +/- キーを押す。

VIDEO の設定



録画時の解像度・フレーム数などを変更できます。
画質を上げると、録画可能な時間は減少します。



- ↑ / ↓ で項目を選択する。
- ⏺ を押す。
- 設定を終えたら、⏪ を押す。

Resolution：録画時の解像度とフレーム数

設定	画像サイズ	フレーム数 /秒	主な用途	ファイル サイズ
HD1080/30	1920 x 1080	30	HD テレビでの再生。	大 ↑
HD720/60	1280 x 720	60	動きの速いシーンの録画。	
HD720/30	1280 x 720	30	HD テレビやパソコンでの再生。	
WVGA/60	848 x 480	60	SD カード容量の節約と動きの速いシーンの録画。	↓ 小
WVGA/30	848 x 480	30	SD カード容量の節約。	

Scene：撮影時の周囲の状況（シーン）に応じたカメラの設定

設定	主な用途
Auto	自動的に最適な設定を行います。
Concert Lighting	ライブやコンサートなど、強いライトがあるシーンに適した設定を行います。
Night	夜間や暗いシーンに適した設定を行います。

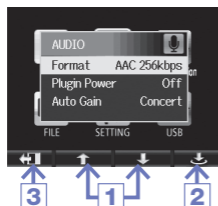
Upside Down：動画の天地を入れ換え

設定	主な用途
On	映像を 180°回転させた動画を保存します。Q4 を上下逆に設置する場合などに使用します。
Off	映像を回転しません。

AUDIO の設定



録画時の音質を選択できます。
音質を上げると、録画可能な時間は減少します。



1. ↑ / ↓ で項目を選択する。
2. ⌂ を押す。
3. 設定を終えたら、⏪ を押す。

Format：録画時の音質

設定	内容	ファイルサイズ
WAV 96kHz/24bit	圧縮を行わない WAV フォーマットで、音質重視の録画に向いています。 サンプリング周波数 (kHz) / 量子化ビット数 (bit) の数値が大きいくほど、高音質になります。	大 ↑
WAV 96kHz/16bit		
WAV 48kHz/24bit		
WAV 48kHz/16bit		
WAV 44.1kHz/24bit		
WAV 44.1kHz/16bit	圧縮を行う AAC フォーマットで、SD カードの容量を節約できます。 ビットレート (kbps) の数値が大きいくほど、高音質になります。	↓ 小
AAC 320kbps		
AAC 256kbps		
AAC 192kbps		
AAC 128kbps		
AAC 64kbps		

Plugin Power：外部入力端子に接続した外部マイクへの電力供給

設定	内容
On	プラグインパワーを有効にします。
Off	プラグインパワーを無効にします。

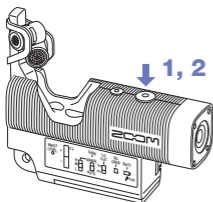
Auto Gain：録音レベルを自動調節にした場合の設定



設定	主な用途
Concert	バンド演奏、コンサートなど大音量向け。
Solo	ソロ演奏など小音量向け。
Meeting	会議などフィールドレコーディング向け。

録画する



基本画面からボタン1つで録画が開始されます。



1. 準備が整ったら、を押す。
録画が開始されます。
2. 録り終わったら、もう一度を押す。

MEMO

録画中にカードへの転送速度が間に合わなかった場合、「Low Speed Card!」と表示され停止します。これを避けるため、クラス4以上のカードの使用を推奨します。また、www.zoom.co.jpでは、使用可能なSDカード情報を公開しています。

再生する



録画した動画を再生します。



1. 基本画面で ▶ を押す。

最後に録画した動画が再生されます。



2. 別のファイルを再生したい場合は ◀◀ / ▶▶ を押す。

3. 再生を終了するには、◀◀ を押す。

基本画面に戻ります。

● その他のボタン機能

前後の動画を再生	再生中に ◀◀ または ▶▶
早戻し・早送り	再生中に ◀◀ または ▶▶ を長押し
一時停止	再生中に
一時停止解除	一時停止中に ▶
音量調節	VOL + または - キー

MEMO

- **Q4** で撮影された動画しか再生することができません。
- HDMI OUT に HDMI ケーブル（別売）を接続すると、映像を外部出力することができます。（→ 21 ページ「HDMI 出力」）
- FILE メニューで動画の一覧をサムネイル表示し、その中から再生する動画を選ぶことができます。（→ 24 ページ「FILE の一覧」）

削除する

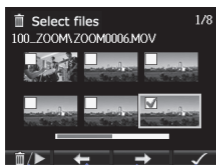


動画を削除し、メディアの空き容量を増やすことができます。



1. 基本画面で を押す。

動画の一覧画面が表示されます。



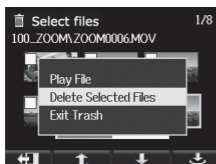
2. ← / → で削除する動画を選択する。

3. ✓ を押す。

選択した動画にチェックマークが付きます。

手順 2、3 を繰り返して、複数の動画にチェックを付けることができます。

4. を押す。

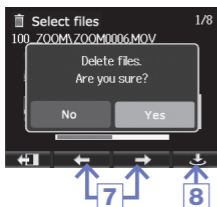


5. ↑ / ↓ で「Delete Selected Files」を選択する。

6. を押す。

「Play File」で、選択した動画を再生することができます。

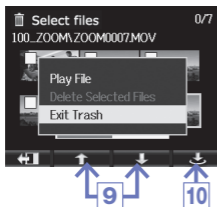
削除するのつづき



7. ← / → で「Yes」を選択する。

8. ⌂を押す。

選択されている動画が削除されます。
キャンセルしたいときは「No」を選択します。

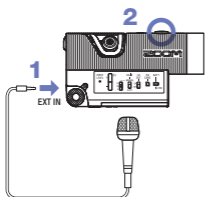


9. 基本画面に戻るには、⏪/▶️を押し、
↑ / ↓ で「Exit Trash」を選択する。

10. ⌂を押す。

外部入力端子への接続

外部マイクやオーディオ機器から音声を取り込んで録画することができます。



1. 外部マイクやオーディオ機器を EXT IN 端子に接続する。

2.  を押す。

録画を開始します。


MEMO

EXT IN に外部機器を接続しているときは、XY マイクは無効になります。

■プラグインパワー対応マイクの場合

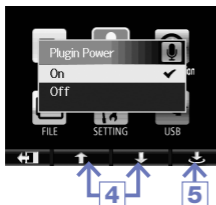
マイクを接続する前に次の設定を行います。



1. メニュー画面で「AUDIO」を選択して、 を押す。

2. ↑ / ↓ で「Plugin Power」を選択する。

3.  を押す。



4. ↑ / ↓ で「On」を選択する。

5.  を押す。

ヘッドフォン／ライン出力

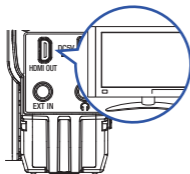
ヘッドフォンを使用したり、外部オーディオ機器のアンプを利用して音声を聴くことができます。



1. **Q4**のヘッドフォン端子に、ヘッドフォンやオーディオ機器のステレオミニプラグケーブルを接続する。
2. **Q4**で動画を再生する。

HDMI 出力

HDMI ケーブルを使用して、HDMI 対応 TV に、高画質で表示させることができます。



1. **Q4**のHDMI端子とTVを、HDMIケーブル（市販品）で接続する。
2. **Q4**で動画を再生する。

MEMO

TVによってサポートされている音声フォーマットの種類が異なるため、正しく再生できない場合があります。

注意

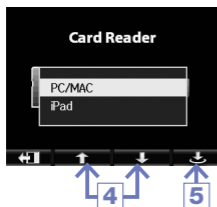
Q4側の端子はHDMIマイクロ端子（タイプD）です。市販のHDMIケーブルを使用する場合は、片方の端子が**Q4**と接続するためのHDMIマイクロ端子（Type D）で、もう片方がお使いのTVに合った形状のHDMI端子の、High Speed HDMI Cable（カテゴリ2ケーブル）を使用してください。








USB 接続



パソコンや iPad と USB ケーブルで接続し、カードリーダーや USB マイクとして使用したり、Web カメラとして動画と音声のストリーミングを行うことができます。

■カードリーダーや USB マイクとして使う（パソコン／iPad）



1. メニュー画面で「USB」を選択し、を押す。
2.  /  で「Card Reader」または「USB Mic」を選択する。
3. を押す。
4.  /  で「PC/MAC」または「iPad」から接続する機器を選択する。
5. を押す。
6. USB ケーブルでパソコンや iPad に接続する。
7. 終了するには、パソコンで USB 接続解除の操作を行い、USB ケーブルを取り外す。

MEMO

- EXIT TO HOME メニューで基本画面に戻ることができます。
- パソコンと接続した場合は、USB から電源を供給できます。iPad と接続した場合は、USB から電源は供給できません。
- iPad と接続するには、iPad Camera Connection Kit（別売）が必要です。





USB 接続のつづき

■ Web カメラとして使う (パソコン)

MEMO

Web カメラとして使用する場合は、ZOOMの web サイト (www.zoom.co.jp) からオーディオドライバをダウンロードしてインストールする必要があります。





1. パソコンと USB ケーブルで接続して、メニュー画面で「USB」を選択し、を押す。
2.  /  で「WebCam」を選択する。
3. を押す。
4. パソコンのストリーミングアプリケーションなどで、**Q4**を Web カメラとして使う。
5. 終了するには、パソコンでストリーミングを止め、USB ケーブルを取り外す。

MEMO

- EXIT TO HOME メニューで基本画面に戻ることができます。
- 最高で HD720p の画質の動画、PCM48kHz/16bit の音声を同時にパソコンへ送ることができます。
- パソコンの再生信号を**Q4**から出力することはできません。

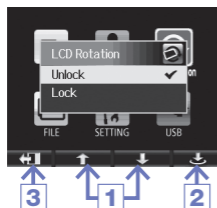
ディレイの設定

Web カメラとして使用中、ストリーミングアプリケーションにリップシンク機能がない場合は、 /  で音声の遅延時間を選択して映像とのタイミングを合わせることができます。

LCD Rotation の設定



LCD 画面表示の向きを固定できます。



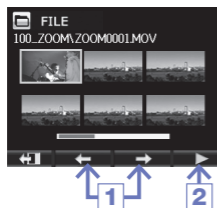
1. ↑ / ↓ で項目を選択する。
2. ⏻ を押す。
3. 設定を終えたら、⏪ を押す。

設定	内容
Unlock	画面の向きを LCD ユニットの回転に合わせます。
Lock	画面の向きを現在の状態で固定します。

FILE の一覧



SD カードに保存された動画ファイルをサムネイル形式で一覧表示して、動画の再生を行うことができます。

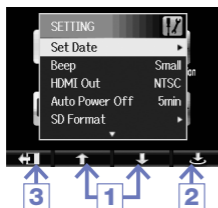


1. ← / → で動画を選択する。
2. ▶ で選択した動画を再生する。
3. 動画の再生から FILE メニューに戻るには、⏪ を押す。
4. メニュー画面に戻るには、⏪ を押す。

システムの設定



Q4のシステム関連の設定を行います。



1. ↑ / ↓ で項目を選択する。
2. を押す。
3. 設定を終えたら、 を押す。

設定	内容
Set Date	Q4 内蔵時計の日時を設定します。(→10ページ「日時の設定」)
Beep	本製品起動時や操作中のスピーカー音の有無を設定します。Off、Small、Largeから選択できます。
HDMI Out	HDMI端子から出力するビデオ方式をNTSC/PALのいずれかに設定します。日本国内ではNTSCが標準です。
Auto Power Off	電池での動作中に録画やその他の操作を行わない状態が続いたとき、自動的に電源が切れるように設定できます。Off、2分、5分、10分から選択できます。
SD Format	SDカードを初期化します。(→11ページ「SDカードの初期化」)
Reset	画質や音質、シーン設定など、 Q4 の設定内容を工場出荷時の状態に戻します。
Remove LCD	動作中にLCDユニットを取り外す場合に選択します。(→5ページ「LCDユニットの取り付け・取り外し」)
Information	Q4 のシステムバージョンと、録画可能な空き容量を表示します。

ファームウェアのバージョンアップデート

必要に応じて、ファームウェアのバージョンアップデートを行います。

MEMO

ファームウェアのバージョンは SETTING メニューの Information で確認することができます。



- バージョンアップデート用ファイルを SD カードのルートディレクトリにコピーする。
 - 最新のバージョンアップデート用ファイルは www.zoom.co.jp からダウンロードできます。
- SD カードを本体のカードスロットに差し込む。
- バージョンアップデート画面が表示されるまで、**◎**を押しながら**◎**を押して起動する。
- 表示されたバージョンアップデート内容でよければ、**←** / **→** で「Yes」を選択する。
- ⏻**を押す。
- バージョンアップデートが完了して「Complete!」と表示されたら、**◎**を1秒以上押し続けて終了する。



⚠ 注意

電池残量が少ないと、バージョンアップデートできません。

仕様

記録メディア	SD/SDHC/SDXC カード (最大 128GB)
撮影素子	1/3 インチ 3M pixels CMOS センサ
レンズ	固定焦点 (55cm \sim ∞)、F2.8、焦点距離 約 22mm (35mm 換算)
動画フォーマット	MPEG-4 AVC/H.264 (MOV)
動画解像度	HD1080p 30fps、HD720p 60fps、HD720p 30fps、WVGA 60fps、WVGA 30fps
音声フォーマット	WAV (量子化ビット数: 16/24bit、サンプリング周波数: 44.1/48/96kHz) AAC (ビットレート: 64 \sim 320kbps、サンプリング周波数: 48kHz)
音声機能	ローカットフィルタ、オートゲイン (Concert/Solo/Meeting)
映像機能	画角切り替え、シーンセレクト (Auto/Concert Lighting/Night)
ディスプレイ	2.0" フルカラー LCD
内蔵マイク	XY ステレオ方式 120° 最大入力音圧: 130dBspl 入力ゲイン: +7db \sim +47dB
入力端子	ライン/マイク兼用ステレオミニジャック (プラグインパワー対応) 入力ゲイン: +0db \sim +26dB
出力端子	ライン/ヘッドフォン兼用ステレオミニジャック HDMI micro Type D
内蔵スピーカー	400mW 8 Ω モノラルスピーカー
USB	ミニ B タイプ <マストレージクラス動作> クラス: USB2.0 High Speed <オーディオインターフェイス動作> クラス: USB1.0 Full Speed 仕様: サンプリングレート 44.1kHz 16bit <ウェブカム動作> 仕様: 映像サイズ WVGA/720p、音声 48kHz 16bit ※ iPad 用オーディオインターフェイス、マストレージクラス動作サポート ※ USB バスパワー動作
電源	リチウムイオン電池: 最大電圧 DC4.2V、公称電圧 DC3.7V、容量 1050mAh AC アダプター (ZOOM AD-17 別売): DC 5V/1A
充電時間	USB 経由: 約 3 時間 ZOOM AD-17 経由: 約 2 時間 15 分
電池寿命	3 時間 (動画撮影 720p/30fps、LCD ユニット非装着時)
外形寸法	本体: 106.4 (W) \times 57.8 (H) \times 30.4 (D) (XYマイク収納時) 167g (電池含まず) LCD ユニット: 40.1 (W) \times 48.4 (H) \times 73.6 (D) 51g
付属品	ユーザーガイド (本書)、LCD ユニット、リチウムイオン電池 (BT-02)、USB ケーブル、ヘアリーウィンドスクリーン、ヘアリーウィンドスクリーン固定ネジ

安全上の注意

このユーザーガイドでは、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークを付けて表示しています。マークの意味は次のとおりです。



警告

「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

図記号の例



「実行しなければならない（強制）内容」です。



「してはいけない（禁止）内容」です。



警告

■ ACアダプターによる駆動

- ❗ ACアダプターは、必ず ZOOM AD-17（別売）を使用する。
- ❗ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や AC100V 以外では使用しない。

■ 改造について

- ⊘ ケースの開封や改造をしない。



注意

■ 製品の取り扱いについて

- ⊘ 落としたり、ぶつけたり、無理な力を加えない。
- ⊘ 異物や液体を入れないように注意する。

■ 使用環境について

- ⊘ 温度が極端に高いところや低いところでは使わない。
- ⊘ 暖房機やコンロなど熱源の近くでは使わない。
- ⊘ 湿度が極端に高いところや水滴のかかるところでは使わない。
- ⊘ 振動の多いところでは使わない。

■ ACアダプターの取り扱いについて

- ❗ 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く。
- ❗ 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く。

このユーザーガイドは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

使用上の注意

■ 他の電気機器への影響について

Q4は、安全性を考慮して本体からの電波放出および外部からの電波干渉を極力抑えております。しかし、電波干渉を非常に受けやすい機器や極端に強い電波を放出する機器の周囲に設置すると影響が出る場合があります。そのような場合は、**Q4**と影響する機器とを十分に距離を置いて設置してください。デジタル制御の電子機器では、**Q4**も含めて、電波障害による誤動作やデータの破損、消失など思わぬ事故が発生しかねません。注意してください。

■ お手入れについて

パネルが汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。それでも汚れが落ちない場合は、湿らせた布をよくしぼって拭いてください。クレンザー、ワックスおよびアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

■ 故障について

故障したり異常が発生した場合は、すぐに AC アダプターを抜いて電源を切り、他の接続ケーブル類もはずしてください。「製品の型番」「製造番号」「故障、異常の具体的な症状」「お客様のお名前、ご住所、お電話番号」をお買い上げの販売店またはズームサービスまで連絡してください。

■ 著作権について



Windows は、米国 Microsoft 社の商標です。Apple、Macintosh、iPad、QuickTime および QuickTime ロゴは、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の登録商標または商標です。SD ロゴ、SDHC ロゴ、SDXC ロゴは商標です。HDMI (High-Definition Multimedia Interface) と **HDMI** は、HDMI Licensing, LLC の商標です。文中のその他の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

他の者が著作権を保有する CD、レコード、テープ、実演、映像作品、放送などから録音する場合、私的使用の場合を除き、権利者に無断での使用は法律で禁止されています。

著作権法違反に対する処置に関して、(株)ズームは一切の責任を負いません。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

電池についての安全上の注意とお願い

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲による大けがややけど、火災などを避けるため、下記の注意事項をよくお読みください。

⚠ 危険

- ⊗ リチウムイオン電池 (BT-02) は **Q4** 本体と AD-17 (別売) または USB ポートの組み合わせ以外で充電しない。
- ⊗ 電池を分解しない、火の中へ入れない、電子レンジやオーブンで加熱しない。
- ⊗ 電池を火のそばや炎天下、高温になった車の中などに放置しない。このような場所で充電しない。
- ⊗ 電池をコインやヘアークリップなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- ⊗ 電池を水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹼水などの液体で濡らさない。濡れた電池を充電したり、使用したりしない。

⚠ 警告

- ⊗ 電池をハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させたりするなどの衝撃や力を与えない。
- ⊗ 電池が変形・破損した場合は使用しない。
- ⊗ 外装シールをはがしたり、傷つけたりしない。外装シールの一部または、すべてをはがしてある電池や破れのある電池は絶対に使用しない。

お願い

リチウムイオン電池はリサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部分にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については

一般社団法人 BRC ホームページ

<http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html>
を参照してください。



本書の内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

zoom[®]

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

<http://www.zoom.co.jp>